

## 令和4年度 学校関係者評価報告書

大阪市立 橘小学校 学校協議会

## 1 総括についての評価

本年度の学校の自己評価結果は概ね妥当である。創立百周年記念行事のため、例年よりも地域の方と触れ合う活動がたくさんあり、交流を深めることができた。百周年記念式典は、橘小学校が地域の方の気持ちに支えられていることを強く感じ、感謝を伝える内容となり、参加者が感動できるものになった。このような式典が行えたのは、子どもたちが落ち着いて学習に取り組んでいることと、学校と地域がよい関係であるからだといえる。

## 2 年度目標（全市共通・学校園）ごとの評価

## 年度目標：安全安心な教育の実践

- ・あいさつはできる子が増えてきている。
- ・長期的ないじめは今のところ見られない。
- ・下校後の過ごし方を啓発していく必要がある。

## 年度目標：未来を切り拓く学力・体力の向上

- ・学習に話し合いを取り入れている効果が、参観等の発表で見られる。
- ・家庭学習が定着するには家庭への啓発を続けていく必要がある。
- ・健康習慣の意識を高める取り組みを継続していく。

## 年度目標：学びを支える教育の実践

- ・地域と交流できる活動を継続し盛んにしていきたい。
- ・読書に親しむ児童が増えるような活動を工夫していく。
- ・業務の効率化や精選を図っていく。

## 3 今後の学校園の運営についての意見

保護者や地域の方は子どもたちとの交流を楽しみにしている。学校が子どもたちの様子を発信したり様々な交流をしたりすることで、保護者・地域と学校はさらに支え合う関係になれる。子どもたちが落ち着いて学習することができたり、不登校気味の子が安心して登校できるようになったりすることにも間違いなくいい効果がある。今後も地域との関係を大切にしながら、日々の学習活動に取り組んでほしい。